

青森エネルギーウォッチング

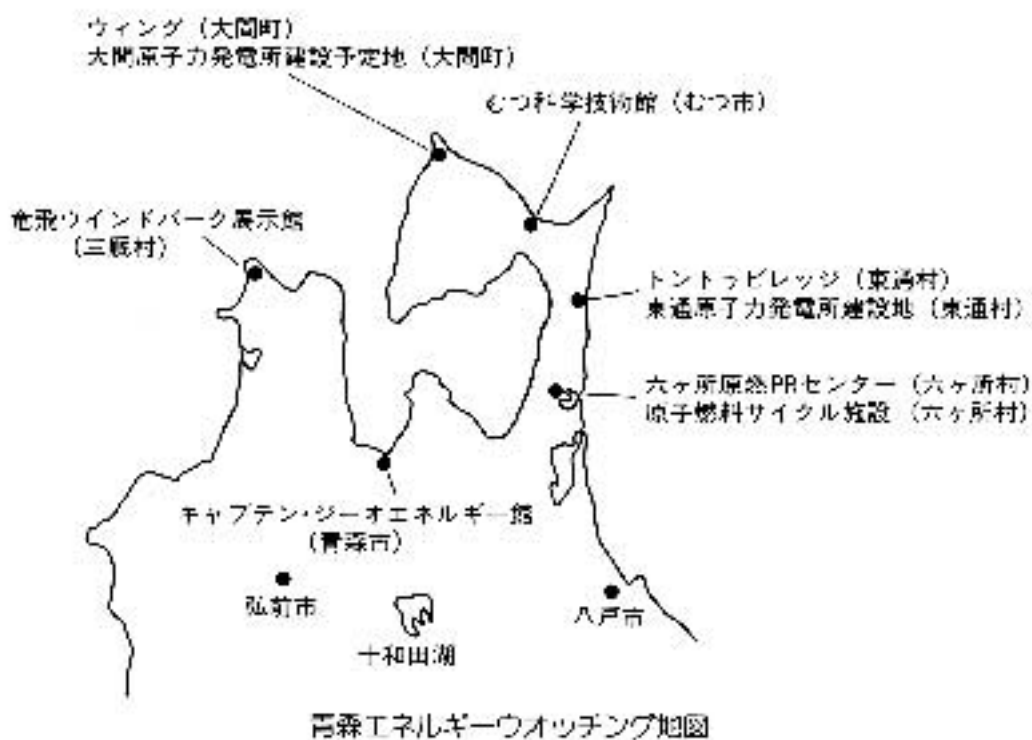
青森県は周囲を海に囲まれ美しい海岸とともに、八甲田山や白神ブナ林など山岳美や各地に湧きだす温泉にも恵まれています。また、生産物として、りんご、米、野菜、花卉、ほたて、いか等が有名です。最近はこの地域に国民生活や産業活動に不可欠なエネルギー施設の建設が進められ、重要な地域として発展しつつあります。この「青森エネルギーウォッチング」では、エネルギー施設及びこれを分りやすく解説し広報している展示館を紹介しします。このミニ百科が展示館訪問ガイドとしてお役に立てば幸いです。

まず青森県の地図でエネルギー施設と展示館がどこにあるのかを紹介しています。

六ヶ所村には、日本原燃株式が商業用の原子燃料サイクル施設を建設中です。既にウラン濃縮工場（1050トンSWU/年）、低レベル放射性廃棄物埋設センター及び高レベル放射性破棄物貯蔵センターが稼働しており、再処理工場（2005年完成予定、800トン・U/年）を建設中です。「六ヶ所原燃PRセンター」（入館料無料 電話0175-72-3101 六ヶ所村大字尾駈）では、核燃料サイクルを大型模型により分りかりやすく解説し展示しています。休館日は毎月最終月曜日及び年末年始です。

東通村には、東北電力株式が東通原子力発電所1号機（110万kW BWR 2005年5月完成予定）を建設中です。東京電力を含めると全部で4基が建設される予定です。

「トントウビレッジ」（入館料無料 電話0175-48-2777 東通村大字小田野沢字見知川山）では、原子力発電を分りかりやすく展示するとともに自然観察が出来るようにしています。



むつ市には、「むつ科学技術館」（入館料有料 電話0175-25-2091 むつ市大字関根字北関根）があり、原子動力実験船「むつ」を記念したもので、総合的な科学技術展示をしています。

休館日は毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は翌日）及び年末年始です。

大間町には、電源開発株式が大間原子力発電所（138.3万kW フルMOX BWR2008年7月完成予定）を建設の予定です。北通り総合文化センター「ウイング」（入館料無料 電話0175-32-1111 大間町大字大間字内山）では、郷土の文化・教育の増進と原子力発電についての展示を行なっています。休館日は毎週月曜日（月曜日が祝日の場合は次の平日）及び年末年始です。

三厩村には、東北電力株式の竜飛ウインドパーク（風力発電実験施設約3,000kW）があり、新エネルギーとしての風力発電の実験研究が行われています。「竜飛ウインドパーク展示館」（入館料無料 電話0174-38-2933 三厩村大字鉄字竜浜）は風力発電について詳しく紹介しています。休館日は11月11日から4月24日まで。

青森市には、「キャプテン・ジオーエネルギー館」（入館料無料電話 017-773-2515）が、青森県観光物産館（アスパム 青森市安方）の2階にあり、わくわくワンダーランドで楽しく体験しながら学ぶことができます。

（成松 佑輔）



六ヶ所原燃PRセンター（六ヶ所村）



トントウビレッジ（東通村）



ウイング（大間町）



竜飛ウインドパーク（三厩村）